



# Windom の解答速報 昭和大(医) 物理 2012

- 1 (1) 鉛直方向で考えて,

$$v \sin 45^\circ = v_0 \sin 60^\circ - gt_1$$

$$t_1 = \frac{(\sqrt{3}+1)v_0}{2g} \quad (\text{答})$$

- (2) 水平方向の速度は変わらないから,

$$v_0 \cos 60^\circ = v \cos 45^\circ$$

$$v = \frac{\sqrt{2}}{2} v_0 \quad (\text{答})$$

- (3) 鉛直方向で考えて,

$$(-v \sin 45^\circ)^2 - (v_0 \sin 60^\circ)^2 = -2gh$$

$$h = \frac{v_0^2}{4g} \quad (\text{答})$$

- (4) それぞれの運動方程式より,

$$ma = -\mu mg \quad a = -\mu g \quad (\text{答})$$

$$MA = \mu mg \quad A = \frac{\mu mg}{M} \quad (\text{答})$$

- (7) 小物体と台 2 が同じ速さになるので, 一体になったと捉えて運動量保存則が使える。

$$mv_1 = (M+m)V$$

$$V = \frac{mv_1}{M+m} \quad (\text{答})$$

- (5) 等加速直線運動だから,

$$V = v_1 + at_1 = v_1 - \mu gt_1$$

$$t_1 = \frac{v_1 - V}{\mu g} = \frac{v_1 - \frac{mv_1}{M+m}}{\mu g} = \frac{Mv_1}{(M+m)\mu g} \quad (\text{答})$$

- (6) その間に小物体が進んだ距離を  $x$ , 台が進んだ距離を  $X$  として,

$$x = v_1 t_1 - \frac{1}{2} \mu g t_1^2$$

$$X = \frac{1}{2} \frac{\mu mg}{M} t_1^2$$

小物体が台上を進んだ距離はその差であるから,

$$l = x - X = v_1 t_1 - \frac{1}{2} \mu g t_1^2 - \frac{1}{2} \frac{\mu mg}{M} t_1^2 = \frac{Mv_1^2}{2(M+m)\mu g} \quad (\text{答})$$

- 2 A

$$(1) \quad p_2 - p_1 = \rho(h_1 - h_2)g \quad (\text{答})$$

$$(2) \quad P = \rho hg = \frac{13.6 \times 10^{-3}}{10^6} \times 0.690 \times 9.80 \\ \cong 9.19 \times 10^4 \text{ Pa} \quad (\text{答})$$

$$(3) \quad 0.690 \times 13.6 \cong 9.38 \text{ m} \quad (\text{答})$$

$$(4) \quad \text{血圧の単位は mmHg で,} \\ \text{また } 1.01 \times 10^{-5} \text{ Pa} = 760 \text{ mmHg} \text{ だから,} \\ \frac{110}{760} \times 1.01 \times 10^5 \cong 1.46 \times 10^4 \text{ Pa} \quad (\text{答})$$

- B

$$(1) \quad \text{水面の高さでの圧力の関係から,} \\ P = p_1 + \rho(a_1 - a'_1)g \quad (\text{答})$$

$$(2) \quad \text{また, } P = p_1 + \rho'(b_1 - b'_1)g \\ \text{上の 2 式より, } \rho(a_1 - a'_1) = \rho'(b_1 - b'_1) \\ \text{同様に, } \rho(a_2 - a'_2) = \rho'(b_2 - b'_2) \\ \text{これらの式より,} \\ \frac{a_1 - a'_1}{a_2 - a'_2} = \frac{b_1 - b'_1}{b_2 - b'_2} \quad (\text{答})$$

$$(3) \quad \text{原理的に考えると, } \rho(a_1 - a_2)g = \rho'(b_1 - b_2)g \text{ となるので,}$$

$$\rho' = \frac{a_1 - a_2}{b_1 - b_2} \rho \quad (\text{答})$$

- 3

$$(1) \quad C' = \frac{6.0 \times 3.0}{6.0 + 3.0} = 2.00 \\ C_{ab} = 2.00 + 2.00 = 4.00 \mu\text{F} \quad (\text{答})$$

$$(2) \quad C'' = 0.500 + 1.50 = 2.00 \\ C_{ac} = \frac{4.0 \times 2.0}{4.0 + 2.0} = \frac{4}{3} \cong 1.33 \mu\text{F} \quad (\text{答})$$

$$(3) \quad V_{ab} = 12.0 \times \frac{2.0}{4.0 + 2.0} = 4.00 \text{ V} \quad (\text{答})$$

$$(4) \quad V_{bc} = 12.0 - 4.00 = 8.00 \text{ だから,} \\ Q_5 = 1.50 \times 8.00 = 1.2 \times 10^{-5} \text{ C} \quad (\text{答})$$

$$(5) \quad U = \frac{1}{2} C_{ac} V^2 = \frac{1}{2} \cdot \frac{4}{3} 12.0^2 = 9.60 \times 10^{-5} \text{ J} \quad (\text{答})$$

4

(1) フレミングの左手の法則を使って考えると、  
反時計回り ( 答 )

(2) ローレンツ力が働いて円の運動をするので、

$$m \frac{v^2}{r_0} = evB$$

$$v = \frac{eBr_0}{m} \quad ( 答 )$$

(3)  $\overline{\Phi} = \overline{B}S = \overline{B}\pi r_0^2 = \pi \overline{B}r_0^2$  ( 答 )

(4) ファラデーの電磁誘導より、

$$V = 1 \cdot \frac{\Delta \overline{\Phi}}{\Delta t} = \frac{\pi \Delta \overline{B} r_0^2}{\Delta t} = \pi r_0^2 \frac{\Delta \overline{B}}{\Delta t} \quad ( 答 )$$

この起電力によって軌道には電界が生じ、その大きさは、

$$E = \frac{V}{2\pi r_0} = \frac{er_0 \Delta \overline{B}}{2\Delta t}$$

生じた電界によって電子は力を受ける、その大きさは、

$$f = eE = \frac{er_0 \Delta \overline{B}}{2\Delta t}$$

よって運動方程式は、

$$m \frac{\Delta v}{\Delta t} = \frac{er_0 \Delta \overline{B}}{2\Delta t}$$

$$\frac{\Delta v}{\Delta t} = \frac{er_0 \Delta \overline{B}}{2m\Delta t} \quad ( 答 )$$

(5)  $v = \frac{eBr_0}{m}$  より、 $\Delta v = \frac{e\Delta B_p r_0}{m}$  と書け、

$$\frac{\Delta v}{\Delta t} = \frac{e\Delta B_p r_0}{m\Delta t} \text{ と変形出来る。}$$

よって、(4)の答えと比べて、

$$\frac{er_0 \Delta \overline{B}}{2m\Delta t} = \frac{e\Delta B_p r_0}{m\Delta t}$$

$$\frac{\Delta \overline{B}}{2\Delta t} = \frac{\Delta B_p}{\Delta t} \quad ( 答 )$$

【講評】 問題量は普通である。

1と3は平易で解きやすい。3の問題には慣れていないので苦勞したであろう。4は難しい内容で、後半から解きづらい。75分から8割解くのを期待したい。

# 昭和大医学部Ⅱ期 ファイナルトライアウト

## 起死回生の48時間！ 昭和Ⅱ期攻略への即戦対応！

2012年度  
昭和大医学部Ⅱ期入試  
解答速報  
やります！

本講座は記述式の難関、昭和大Ⅱ期試験を突破攻略するためのファイナルプランです。難関医大とはいえ、標準⇒発展へのアプローチを集中学習することで、十分に一次突破の成算があります。

当日は、昭和特化型の『演習問題トライアル』と『講義トライアル』を繰り返し、「つまずき所」を明確にするとともに、特に重要教科と考えられる数学に対しては3講師を配置して、18時間指導で重点的にトレーニングし、昭和Ⅱ期へのコンディションを整えていきます。

『演習問題トライアル』+『講義トライアル』=補強箇所・つまずき所を確認修正  
計算ミスなどのケアレスミスも矯正

### 英語数学どちらがカギ？

英語の平均点は最高点が80点であっても、その最低点は50点だったりと、さほど上下に広がりはありませんが、数学の場合90点の高得点をはじき出す受験生もいれば、ケアレスミスの連発で20点程度の受験生もいます。よって、数学のほうが得点分布の開きが大きく、いかに数学の失点を防ぎ、問題を解き切るかがキーとなりそうです。かといって、英語や理科で大幅に失点すれば、数学の得点力だけではカバーできません。得意教科で落とさず、数学で勝負をかける！これが昭和Ⅱ期攻略のポイントでしょう。

### 講座概要

#### 英語トライアウト 9時間

読解、発音、文法、会話文などさまざまな形式で出題されるため、この対処がまず第一です。読解は医療、生物を中心にしたものが多く、標準より若干難しい。医療系を軸にして、やや高度な内容の文章を読み解くトレーニングが必要です。また、難度の高い単語がふくまれることもあり、語彙力をつけるとともに、文中から類推する力が要求されます。語彙力強化は入試前日まで習慣的に実施すること。

#### 数学トライアウト 18時間

大問4題で1・3番が小問集合、2・4番が記述式となります。小問集合は基本的、標準的な問題が多く、まずは教科書レベルの問題を繰り返し演習して、確実に得点できる力を養います。記述式の問題は微積、数列、確率などが頻出であり、やや難度の高い問題もありますが、近年は標準的な問題が多い。最後まで解き切る力が合否を分けるため、「ごっつい問題」にもアタックして、抵抗力をつけていきたい。

#### 化学トライアウト 9時間

記述式が主で、全体的に難易度が高い。計算問題が多く、化学式を書かせる問題、論述問題も出題されます。細かい知識や計算力の問題トレーニングも視野にいれて、総合的に速習していきたい。教科書以上の知識を身につけた上で、高度な問題の演習が必須になるため、取りこぼしなく8割得点力を目指します。

#### 生物トライアウト 12時間

ついにあの鬼の穴埋め問題が消滅し、見かけ上は他大学と同じになりました。でも、ハイレベルな医学の知識を要する小問が多数含まれており、簡単になったわけではありません。中には、医学生に課す問題では？と思うものも。たとえば次のような問題です。

- ①B細胞として末梢に出て行くためには分化の過程でどのような条件が必要か、20字以内で答えなさい。(2011Ⅰ期)
- ②ツベルクリン液を接種した皮膚に発赤が出来る機序を20字以内で書きなさい。(2011Ⅱ期)
- ③ツベルクリン液を接種した皮膚に硬結が出来る機序を20字以内で書きなさい。(2011Ⅱ期)

①を抗体遺伝子の再編成、②をマクロファージの集合、③をコラーゲンなどで説明するような答案ではダメです。なぜかわかりますか？このような問題に対し、正しい解答を提示し、論理的に解説・指導することは簡単ではありません。医学に精通した講師でないと無理です。また、問題の形式が変わったために、過去問演習の意味がなくなっていました。使える過去問は、前回の1年分だけです。これでは満足な対策はできません。こういう時は、前年Ⅰ期Ⅱ期の解答速報で唯一全問正解を成し遂げたウインダムの対策に頼るべきです。

#### 物理トライアウト 12時間

計算過程や理由を書かせる問題が多く、論述問題も出題されます。見慣れない形式の問題が出題されることもあり、物理を根本的に理解するとともに、過去問を研究し、さまざまな問題の演習に取り組み、ダントツブッチギリの満点教科を目指します！

### ウインダム昭和Ⅱ期受験担当より…

君たちは起死回生という言葉をご存知でしょうか。負けるとわかっている戦いに勝利を見出せる姿勢・態勢が起死回生なのです。歴史的にもひよどり越え戦い、桶狭間の戦い、関が原の戦いなど、情報力と判断力、時の勢いを利用して死地より生を勝ち取った事実は多い。よって医大受験生が「起死回生・昭和Ⅱ期合格」を狙うのであれば、「自分の学力を改めて認識する」という情報力と「残された時間でなにをするのが妥当か」という判断力と、「決めたら必ずやり遂げてやる」という時の勢いが必要になります。

また、私立医大受験の場合、よほどの優秀者でもない限り、希望する結果に恵まれることは稀でしょう。つまり出来なかったと思った医学部に合格し、出来たと思った医学部へ不合格。医学部を諦めたと思ったら入学し、精魂はてるまで勉強したのににもかかわらず、結果に恵まれず他学部へいく。まことに神のみぞ知る運命のいたずらではありません。

結局、上昇気流に乗っている受験生は油断をしてはならないし、下降ぎみの受験生であっても極端に悲観する必要もありません。ただし、日々、何かを見極めることは必要でしょう。それは勉強法であれ、補強箇所であれ、自分の悪癖(計算ミス)であれ、最後の一日まで「昭和Ⅱ期までにこれだけは変わった！極めた」というものが実感できれば、自ずと合格への道が開けると確信しています。

# 起死回生の48時間!



【開講日時】2月22日(水)～3月2日(金)のべ48指導時間  
英語9時間、数学18時間、化学9時間、生物12時間、物理12時間  
【対 象】昭和大医学部Ⅱ期受験者  
【特 典】一次合格者には二次対策を実施。

## スケジュール

| 日     | 曜 | 9:30～12:40(180分)        | 13:30～16:40(180分) |
|-------|---|-------------------------|-------------------|
| 2月22日 | 水 |                         | 昭和英語トライアルⅠ        |
| 2月23日 | 木 | 昭和数学トライアルⅠ              | 昭和物理/生物トライアルⅠ     |
| 2月24日 | 金 | 昭和数学トライアルⅡ              | 昭和物理/生物トライアルⅡ     |
| 2月25日 | 土 | 昭和英語トライアルⅡ              | 昭和物理/生物トライアルⅢ     |
| 2月26日 | 日 | 埼玉医科大学後期二次試験があるため実施しません |                   |
| 2月27日 | 月 | 昭和英語トライアルⅢ              | 昭和数学トライアルⅢ        |
| 2月28日 | 火 | 昭和化学トライアルⅠ              | 昭和数学トライアルⅣ        |
| 2月29日 | 水 | 昭和数学トライアルⅤ              | 昭和化学トライアルⅡ        |
| 3月1日  | 木 | 昭和数学トライアルⅥ              | 昭和化学トライアルⅢ        |
| 3月2日  | 金 |                         | 昭和物理/生物トライアルⅣ     |
| 3月3日  | 土 | 2012年度 昭和大医学部Ⅱ期試験       |                   |

## 昭和大医学部Ⅱ期入試 解答速報

当日実施された入試問題について、解答速報を実施します。ホームページでご覧いただけます。

### 申 込 要 項

- 下記申込書に必要事項を記入して、郵送、FAXしてください。
- 受講費用 198,500円(税込)48指導時間
- 下記の口座に受講費用を振り込んでいただき、申込は完了となります。  
なお、お振込いただきました受講料金は理由の如何にかかわらず、返金できませんので、ご了承ください。

三井住友銀行 渋谷駅前支店  
〈普通預金〉口座番号:2740761 口座名:カ)ウインダム

- 即戦授業となりますので、講義の当日はそのまま来校ください。  
予習の必要はありません。

キリトリ

## 昭和大医学部Ⅱ期ファイナルトライアウト申込書

|         |                             |
|---------|-----------------------------|
| 氏 名     |                             |
| 男・女     |                             |
| 住 所     |                             |
| 〒       |                             |
| 在籍・出身高校 | 卒業年度<br>(卒業生のみ)             |
| 連絡先 Tel | 選択科目<br>いずれかに○<br><br>生物・物理 |